平成２５年１１月１２日（火）　第２５号（６７）

おりひがっこ

北九州市立折尾東小学校
〒　807-0824
八幡西区光明１－２－１
℡　602-2621　奥田　淳一

元気の花　なかよしの花　やる気の花　安全の花

心に残るすばらしい音楽会でした

１１月１日（金：児童観覧）、２日（土：保護者観覧）に、本校の音楽会が体育館で開かれました。短い練習期間でしたが、どの学年も、練習をがんばり、様々な工夫をして、音楽会を迎えました。

２　１年生の歌唱等：
音楽に合わせて、様々な「あそびうた」を元気に歌いました。歌に合わせて交代で、縄跳びやまりつき、かごめかごめなどの昔遊びも披露しました。小学校ではじめての音楽会でしたし、かなり長い構成でしたが、子ども達は最後まで元気よく、しっかりとやりとげました。子ども達は「あそびうた」が大好きで楽しみながら練習をしてきたそうです。「１年生の顔からだんだんと２年生の顔になってきていますね。」とほめました。

３　５年生の音読・器楽・歌唱：
谷川俊太郎の詩「生きる」をテーマにして演目を組み立てました。まず、詩「生きる」を音読しました。そして、「生命のいぶき」（ＮＨＫの「生き物地球紀行」より）を演奏しました。ピアニカやリコーダーの響きが、アフリカの草原をイメージさせてくれるようないい演奏でした。一転して、ハンガリー舞曲５番は迫力のある上級生らしい演奏です。キリマンジャロを演奏し、最後は「世界が一つになるまで」の歌唱で気持ちよく締めくくりました。

４　ひまわり・なかよしの合奏
「世界に一つだけの花」に合わせて箱をドラミングしながら、大きな絵を組み立てていきます。最初の絵は植物の芽が出たところです。水をやり丁寧に育てて、大きなきれいな花と笑顔を咲かせました。絵を組み立てるときも、子ども達はお互いにさりげなく助け合いをしていました。最後のハンドベルによる「ビリーブ」の演奏は速いリズムでしたが、とてもよく練習をしていました。心にしみこむようでした。

５　４年生の合奏：
「歌のにじ」と「ラバースコンチェルトは」リコーダーの高音部と低音部がきれいに重なり合っていました。「小さな世界」と「ゆかいに歩けば」はパーカッション・打楽器・アコーデオン・木琴・鉄琴・ピアニカなど、多彩な楽器で、明るくて楽しい演奏ができました。４年生は１１月６日（水）赤坂小学校で行われた連合音楽会で、折尾東小学校の代表として立派に演奏をしました。しっかりした練習に支えられたしっかりした演奏ができました。

６　２年生の器楽・歌唱
「すてきな音、みいつけた」というテーマで組み立てました。まずはじめに、「ぐんぐんぐん」をのびのびと歌いました。２年生は初めての合奏にチャレンジです。「カエルのマンボ」では、それぞれの楽器のすてきな音を紹介しました。そしてそれらがそれぞれの音を出し、全体として調和がとれた新しいものをつくりあげるようにしました。最後の「虫の音楽会」でもいろいろな楽器（子ども）が自分のよさを出し合い、合奏をつくり上げました。

７　３年生の音読・歌唱・器楽
まず、みんなで、金子みすゞの「わたしと小鳥とすずと」の音読と歌唱をしました。そして「みんな違ってみんないい」というテーマで「世界中の子どもたちが」「おかしのすきなまほう使い」をとても明るく楽しく元気よく歌いました。そして、「川はよんでいる」「ミッキーマウスマーチ」はリコーダーとそのほかの楽器で演奏をしました。３年生になってから始めたリコーダーも練習をしっかり重ね、とてもじょうずになって、きれいな音で演奏できました。

８　６年生の歌唱・器楽
まず、「つばさをください」をきれいに楽興しました。透明感やその中に力強さを感じるような合唱でした。「風を切って」はリコーダーを中心とした力強い演奏でした。最後の「情熱大陸」は正に圧巻でした。様々な楽器がそれぞれの役割をしっかりと果し、全体で一つのまとまりのある楽曲に見事に仕上げていました。お客様からも、「さすが６年生」「すごい迫力」ととてもほめていただきました。６年生は会場準備や片付けも中心になってしっかりやってくれました。

保護者の方の声
○ とてもよい音楽会でした。子ども達の成長を垣間見た気がします。
○ とても感動しました。また成長したなと感じました。先生の毎日の指導に感謝しています。
○ 感動のあまり、涙が出るほどだったです。他の保護者の方にもほめていただきました。子どものがんばりと先生の指導のおかげだと思うと本当にうれしいです。ありがとうございました。